

M



REPORT

プロの視点から
市政をチェックする！
松本直高の市政報告書
「M-REPORT」



自由民主党 交野市議会議員

まつもと

なおたか

松本直高

市政報告会 のお知らせ

申込は不要です！

日時 平成 25年8月31日 (土)
午前 10:00 ~ 午後 12:00
(受付は午前 9:30 から)

会場 ゆうゆうセンター2階
体験学習室

松本直高は、
議会改革にも
積極的に
取り組んでいます！

1 年目は、議会運営委員会において、市議会内部の取扱いに関する『申し合わせ』につき“時代おくれ”“常識ハズレ”や法令遵守の視点から改正を提言・実行し、2年目は、議会改革委員として『交野市議会基本条例』の素案作成、学識者の紹介や基本的知識のレクチャーなどを含め、実務家・研究者としての知識や経験を活かして、議会改革委員会をリードしています。



がんばります！

先駆的な取り組みをしている地方議会への視察

北海道栗山町（議会基本条例発祥の地）、
亀岡市、亀山市、京丹後市、四日市市など

先進的な取り組みをしている地方議会を個人・委員会で視察し、それぞれの基本条例に対する理解、議会改革への取り組みについて、しっかりと情報収集・意見交換して参りました。各視察は、議会改革委員としての活動に、大いに役立ちました。



亀岡市役所前にて

※議会改革委員は、交野市議会における自由民主党会派の消滅とともに、5月30日をもって辞任することになりました（辞任後は、必要に応じて「委員外議員」として参加しています）。

議会改革への提言

議員報酬と政務活動費に対する提言

議会改革として“議員報酬額を54万円から44万円に削減し『政務活動費』を月額5万円(特例額)から15万円に増額する”ことを提言します。『政務活動費』は1円から領収書が必要となり、未使用額は市に返金することになります。つまり、調査・研究等の政務活動をしていない議員に対しては、実質的な議員報酬の削減となり、また、議員報酬の減額は期末手当(ボーナス)額の削減にもつながります(そもそも、財政難の交野市にあっては、民間企業での当たり前の感覚として、市長等の特別職の退職金やボーナスと同様、議員へのボーナスなんて不要です!!)。何でもかんでも“減らす”だけではダメ! 実現可能で“効果”が望める提言を行います!!



松本直高 PROFILE

平成 23年9月交野市議会議員選挙 初当選(1期目)

自民党大阪府連 市町村議員連盟事務局長

自民党大阪府連 青年局長

昭和 47年6月 交野市私部に生まれる(向井田在住)

【最終学歴】同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程(後期課程) 在学中

【現在】税理士・行政書士(アクトブレイン総合事務所 所長) 特定非営利活動法人シビルブレイン 会長(前代表理事) など



「わくわくかたのクラブ」ホームページ
http://www.business1.jp/wakuwaku_katano



Find us on Facebook!
<http://www.facebook.com/naotaka.matsumoto.7>



交野市議会議員 松本直高 “なおさん” から 近況活動のご報告とお知らせです

2013
7

選挙 参院選結果

大阪選挙区 自由民主党公認 **柳本卓治候補** 817,943 票で当選!!
比例代表では 18,460,404 票 (34.7%) を獲得し、18 人が当選しました。参院選での交野市の投票率は 59.44% で、**大阪府内で一番の高さ** でした。また、交野市での柳本候補の得票数は 7,350 票で、自民党の比例での政党別得票数は 8,502,982 票でした。

6月議会

2013
5

報告 交野市議会の自由民主党会派が消滅しました!!

松本と『自由民主党会派』を結成しておりました片岡弘子議員が、議長あてに自由民主党会派を退会する旨の届出を提出しましたことから、交野市議会における伝統ある **自由民主党会派は消滅** し、松本は会派無所属となりました。自由民主党に期待していただいている市民をはじめ、先輩議員や党関係者その他の関係者各位に対しまして、かかる仕儀につき申し訳なく存じております。
事前に一言の相談すらされておらず“非常識極まりない!” と憤っておりますものの、会派無所属となりましても、自由民主党所属議員であることや交野市議会議員としてやるべきことに変わりはなく、これまでと同様、一つ一つ“結果”を積み上げていく所存です。

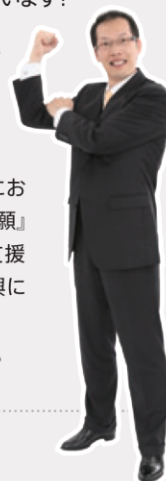
2013
4

福祉 【公約実現】 助成対象者が拡大しました!!

松本は、高齢者や障がい者の権利擁護に力を入れて積極的に取り組んでいます。
とりわけ、交野市の **地域福祉における「成年後見制度」の活用** (NPO法人の活動や博士論文のテーマでもあります) については、先の市議会議員選挙の際、市民の皆様と“お約束”したことの一つです。
松本の提言により、関係する市の要綱が廃止・全面改訂され、この平成25年度から、新たに、高齢者・障がい者それぞれを対象とした要綱が施行されたことにより、交野市の **成年後見制度に関する助成金の利用者が拡大されました**。これは、大阪府内の市町村においても先駆的な事例といえます。ルールや数字だけでなく、この交野で、高齢者や障がい者が、いつまでも安心して暮らせるための“まちづくり”にも、しっかりと取り組んでいます!

経済 交野の地域経済の発展に取り組んでいます!!

平成25年3月議会において『**交野市産業振興基本条例**』が制定されました!!
これは、請願者からの要望を受けた松本が中心となり取り組み、平成23年12月議会において全会派一致で採択された『(仮称)「交野市産業振興基本条例」の制定を求める請願』が実現したものです。近畿財務局長・近畿経産局長より認定された『経営革新等支援機関』の税理士・行政書士でもある松本は、これからも、ふるさと交野市の産業振興に力を尽くして参ります!!
※請願の内容(文案を松本が作成)は『わくわくかたのクラブ』HPでもご覧いただけます。



提言から
実現へ!

3月議会

2013
3

健康 『健康増進計画』の策定を提案

交野市では、厚労省の『健康日本21』(第2次)が求めている“食育”などを含めた『健康増進計画』の策定が遅れていましたので、この計画の策定を提案しました。すでにプロポーザル方式による公募が行われ、委託業者が決まっております。